

# 東村山稲門会ニュース 第39号

H12年6月3日 発行  
発行責任者、大西 幸夫  
編集局 塩見 田口  
井垣 伊藤  
事務局、042-394-6951 小亀 輝雄

## 会からのお知らせ

### ◎ 平成12年7月定例会「第9回東村山雑学講座」の案内

日時：7月1日(土) 15.00～16.30

場所：東村山市民センター別館、第4会議室

演題：『東村山市の都市計画マスタープラン』

講師：飯田 弘氏、東村山市役所下水道課課長補佐、

前都市計画課課長補佐

都市計画づくりにたずさわってきた飯田氏に東村山市のゾーン別用途、性格づけ、道路計画などをマスタープラン資料(当日配布の予定)により説明して頂きます。

### ◎ 定例役員会

日時：7月1日(土) 13.00～13.30 発送準備(有志による)  
13.30～15.00 役員会

場所：東村山市民センター別館、第4会議室(上記定例会と同じ)

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください

### ◎ 会員消息

#### ○ 新入会員紹介

柴田 元さん(S55文) 東村山市諏訪町3-7-25  
☎042-396-8257

## 早稲田大学125周年事業募金について

先月号でお知らせしました会費についてミスがあり、役員の方々に訂正を頂きましたが、あらためて当稲門会の対応についてお知らせするとともにご協力をお願い申し上げます。

当稲門会では、昨年の総会で来年度(本年秋に開催される総会以降)から2007年までの期間限定で会費3500円に寄付分1500円をプラスして徴収させて頂き125周年事業募金に寄付することに決めさせて頂きました。

これを毎年6月頃、一括して寄付致しますが、大学ではこちらからの名簿リストにより個人別に登録管理し、早稲田学報にも記載することになっています。

早稲田大学は、建学の精神(教旨)「学問の独立」「学問の活用」「模範国民の造就」を実現するため「独創的な先端研究への挑戦」「全学の生涯教育機関化」「地球市民の育成」を目的とし、新世紀にふさわしい大学を構築していくことを早稲田大学第二世紀宣言と位置づけています。

私達も早稲田大学のさらなる発展を期待し、出来るだけの協力をしたいと思っております。

なお、大学としては、卒業生には「一口1万円、複数口を8年間継続して」を希望して居り、別途全員にお願いの文書が届くと思いますが、皆様のご支援をぜひともお願い致します。

## ◎ 関連会合への出席

- ① 5月20日(日) 入間・狭山稲門会「手打ちうどん講習教室」  
於 早稲田大学所沢キャンパス(人間科学部デー)  
小亀出席
- ② 5月21日(日) 早稲田大学応援部創立60周年記念式典  
於 早稲田大学記念会堂  
小亀出席

### 人間科学部デーの「手打ちうどん講習教室」へ参加して

5月20日、所沢キャンパスの人間科学部デーにて入間・狭山稲門会主催の「手打ちうどん講習教室」が行われ、久しぶりで緑溢れるキャンパスを訪れました。

講習会は人科の学生(男子2名、女子2名)と女性6名、男性3名の13名で、一人一人に小麦粉を捏ねる台と麺棒が与えられ、田中副会長はじめ稲門会の有志10名程が手伝ってくれ、文字通りマンツーマンで指導を受けることができました。田中副会長のユーモアあふれる指導で和気あいの雰囲気です。楽しい講習会でした。

自分で打ったうどんはお土産に頂き、稲門会の方たちが打ったうどんを生協食堂の大きな釜で茹で参加者一同で頂きました。

帰宅後自分で打ったうどんを茹で妻と一緒に食べました。妻は美味しい美味しいと言っていました。これはこれからの作らせようという魂胆かも知れません。なお狭山・入間稲門会では秋のホームカミングデーにて本部キャンパスで出店をします。大学においでの方は是非お立ち寄り下さいとのことです。

### 当日の作業

中力粉(農林61号)500g 塩25g 水200gを捏ね、足で踏み、麺棒で延ばし、包丁で切る。

小亀 輝雄

### 応援部創立60周年記念式典

5月21日早稲田大学記念会堂特設アリーナで応援部創立60周年記念式典が行われ、当稲門会にも招待を頂いたので、出席しました。

始めに応援部OB会から大学(奥島総長)に新しい応援旗2本(久遠旗と稲翔旗)が寄贈され、それを総長が応援部現役学生に貸与するというセレモニーが行われました。この応援旗は春の早慶戦から使用されています。

その後特設アリーナでリーダー、吹奏楽団、チアリーダーが一体となった新しい応援が披露されました。カラフルで華やかな応援で見ているだけで楽しいが、司会の露木さんの言のように、私の学生時代に比べ時代の流れを痛感しました。

第2部で懇親会が行われ、奥島総長が早稲田のスポーツ王国復活を目指す力強い抱負を述べられた。また人間科学部のスポーツ科学課をスポーツ科学部にする方針というホットなニュースも披露されました。

最後に本年度応援部代表委員主務である一由(いちよし)貴之君の故滝口先生による「たくましい根に美しい花を」の気概と校歌にある「進取の精神」さらに先輩から受け継いだ「伝統や思いをつたえていく」という3つの核を持ち「挑戦」の名のもと何事にも果敢に取り組んで行きたいと言う応援宣言で幕を閉じました。

応援歌・校歌と早稲田を堪能した一日でした。

小亀 輝雄

## 同好会だより

### ♠ 麻雀同好会

本年第二回麻雀大会を下記にご案内いたします。例によって表彰式後はまた懇親会で一杯やりながら楽しいひとときを過ごしましょう。  
初参加の方お待ちしております、大歓迎です。

記

日 時：6月18日（日）12時30分

申込締切：6月9日（金）

場 所： マージャン M

本町 4-12 アメニティパレス B1

TEL: 397-5228

会 費：6千円（競技代、賞品代懇親会費用すべて含）

小野（391-9523）

田口（395-4077）

### 園芸の会



今年第二回目の例会を去る5月14日午後2時から東村山スポーツセンターで催しました。出席者9名（大西氏、木谷夫人、小亀夫人、塩見氏、当間氏、同夫人、安田夫人、山下夫人、三宅）いつも御指導を頂いております藤澤博恭氏は急な御用で欠席されました。但しいつものように藤澤氏がお邸で育てられました花の苗サルビヤ40ポット、マリーゴールド20ポット、サギ草1鉢を頂戴して参り、出席の皆さんにおわけさせて頂きました。大切に育てたいと思います。そして出席の皆さんが持ち寄りました各種の苗を交換しあい、和気藹々のうちに、美しいさくら草を咲かせた結果報告、さぎ草の育ち具合等話し合いました。

次回は8月20日（日）14時から催す予定です。

さぎ草を見事咲かせた苦心談等、楽しい一時を過ごしたいと思えます。多数ご参加下さいませ。

幹 事 三 宅 ☎ 394-5298

土 橋 ☎ 393-5708

## ゴルフ同好会

### 〇2000年JGAゴルフ規則からー2

2000年度は競技規則がいくつか改訂になっています。かなり細かい部分ですので我々がプレーする分にはあまり影響有りませんが、どこかで蘊蓄を傾けるためにお役に立てて下さい。

#### 新たに設けられた用語の定義(2)

##### 修理地 (Ground Under Repair)

「修理地」とは、コース内で修理地の表示がしてあるか、修理地と宣言されている区域をいう。特に修理地の表示が無くても、他に移すために積み上げてある物とグリーンキーパーが作った穴を含む。修理地の限界は垂直に下方に及ぶが上方には及ばない。とありますが、『修理地内のすべての地面と、草やかん木、樹木その他修理地内に生育しているものはすべて修理地の一部である』と明記されることにより、修理地内のかん木や樹に止まっている球は修理地内の球として扱うことに改められました

陰の声：あなたはいつもコース全体を修理地扱いしている。

#### プレーについての規則(1)

##### ①規則13-2 球のライや、意図するスタンス・スイングの区域、プレーの線改善

規則で決められている場合を除き、あるがままの状態プレーすることが定められていますがプレーヤーの意図するスイングの区域に、意図するスタンスを取ろうとするときが加えられ、草木を折り曲げたり、クラブフェースを地面に押しつけて整地したり、石や杭を動かしたりして、改善してはならないと規定されました。 2 罰打

陰の声：本年低調の某有名プロの疑わしい仕草もこれで2ペナ対象に・・・。

(井垣 記)

## テニス同好会

幹事 当間 TEL 391-6023

6月の例会を下記にて企画しました。梅雨入りも間近な頃かと思いますが、晴天を願い楽しい一時を過ごしませんか。初心者の方歓迎します。

5/14日 実施 星山先生のご紹介 11名。

記

日時 6月11日(日) 午前11時～午後1時  
場所 市立第2中学校テニスコート(3面)  
久米川町2-4-1  
TEL 391-9112



## 囲碁・将棋の会

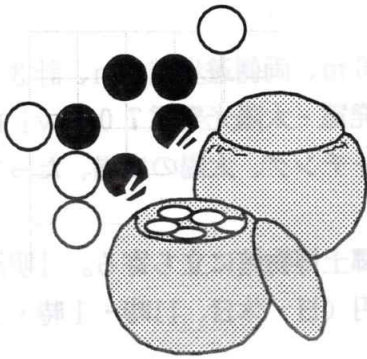
幹事：鈴木 国夫

Tel 042-394-2052

：江藤 昌明

Tel 042-391-4076

### 第6回会合のお知らせ



第6回囲碁・将棋の会を下記の通り行います。

会員の皆様奮ってご参加下さい。

なお、第7回会合は1周年を記念して、大会方式で対局を行いたいと思います。

どのような会にするか協議しますので、皆様のご意見をお寄せ下さいますようお願いいたします。

記

日時：6月24日（土）午後1時～5時

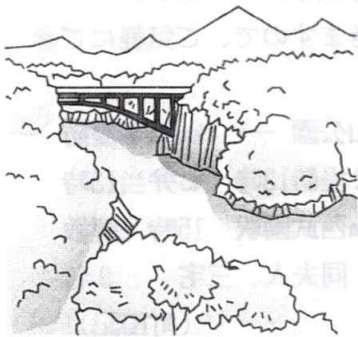
場所：東村山市民センター第5会議室

## 郷土史の会

幹事：三宅 良太 Tel 042-394-5298

：江藤 昌明 Tel 042-391-4076

：小亀 輝雄 Tel 042-394-6951



平成12年第2回目の郷土史の会を去る5月21日（日）伊藤友己氏（昭51政経）の案内により開催致しました。前日の雨も上がり五月の薫風新緑の中玉川上水のほとりを散策致しました。参加者（伊藤友己、江藤昌明、大西幸夫、鈴木国夫、成田延男、額田伊久夫、松永常尚、森俊男、三宅良太の各氏計9名）

前回3月26日ふるさと歴史館において、同じく伊藤氏が日頃勉強されてきた玉川上水に関する調査結果を開陳頂きましたが、今回は現地を巡り観察する趣向で、玉川上水の出発点である羽村取水堰から拝島まで史跡を探訪しながら約4時間余り歩きました。午前9時東村山駅に集合し電車で拝島経由羽村駅下車、中里介山の墓に立ち寄り羽村堰近くの御陣屋跡を見ながら対岸の羽村市郷土資料館を見学。多摩川の河原で川の水音を聞きながら昼食。

玉川上水起点より上水に沿うように歩き始める。福生加美上水公園では川崎貞孝が上水の欠落部を修復した際に残された古上水堀を見学。ほたる公園で小憩した後拝島の水喰土公園に立ち寄り往時の上水掘削の苦勞を偲びつつ伊藤氏の解説を聞きました。拝島駅近くの日光橋公園に到着。しばらく足を休め今後の会のやり方等相談をし、午後3時すぎ拝島発小川経由東村山駅で解散致しました。

久し振りに多摩川の河川敷、玉川上水ほとりの青葉鮮やかな中の散策は、大変気持ちよくリフレッシュにもなりました。尚次回の会の内容等について、具体的な案がございましたら是非お知らせ頂きたいと思います。

## ウォーキングの会

幹事：町田 和夫 ☎394-2438

☆多摩湖を一周してきました。

5月27日(土) [曇り、気温26℃]、下記のコースで実施し、みどりと水を楽しんできました。

久米川駅南口広場に10時に集合し、空堀川[河川幅26m、両側遊歩道4m、計34m]沿いを歩き、東村山浄水場[水力発電・ガスタービン発電・太陽光発電70kw]西側にて、サイクリングロードに入り、狭山公園[バードウォッチング、太陽の広場、たっちゅん池]を通り、第1堤防にて多摩湖を観ながら休憩。

多摩湖周遊路のみどりで癒されながら、途中、東大和市郷土博物館に立ち寄る。[明治45年に多摩湖貯水池化決定の旨、プラネタリウム200円(日・休日、11時・1時・3時、平日1時)]

第2堤防にて、芝生の上で、みどりと水に囲まれてお弁当をとる。(環境・食料問題、S30・40年代の早稲田キャンパス、吉永小百合さんなどの話で盛り上がる。)

多摩湖周遊路に戻り、西武球場、ゴルフ場、菊水亭、遊園地、狭山公園を通り、無事、西武園駅に15時到着しました。18,000歩=12kmでした。

市内および周辺にも、実際歩いてみるとナイススポットが一杯残されています。

健康の維持、会員相互の親睦を図るため、今後も計画していきますので、ご気軽にご参加ください。

[コース] 久米川駅南口10時 → 空堀川 → サイクリングロード → 狭山公園 → 4km第1堤防  
11時 → 周遊路 → 東大和市郷土博物館 → 8km第2堤防13時(お弁当13時  
~14時) → 周遊路 → 第1堤防・狭山公園 → 12km西武園駅 15時 解散

[参加者] 井垣、市川久美子、大西、木谷、土橋、額田、町田、同夫人、三宅 9名  
(町田記)

(注) ウォーキングの会から当日の写真の提供があり紙面に取込み試しコピーをしたところ、画面が小さ過ぎ不明瞭となったため掲載出来ず残念でした。

次回は サービスサイズ L (12.5 cm × 9 cm) 程度の大きさでお願いします。

(編集子)

## 絵画同好会

3月から6月初旬までの春のスケッチシーズンが終わり、秋の展覧会シーズンに備え制作に入る時期となりました。

今年の春は個人的に四国と八ヶ岳東麓の清里でスケッチをとり、海景2枚と山とゴルフ場の都合4枚の同時進行をしております。油彩は乾きが遅い為に同時進行は珍しいことでは無く、場所をとる所為で家と中央公民館の美術工芸室を併用するなど工夫をしておりますが、油彩に関心のある方は6月17日に北山公園で菖蒲の習作をしますのでお立寄り下さい。

(塩 見)